

# チャペル週報

No.12

2026.7.6~7.16

憐れみと平和と愛が、あなたがたに豊かに与えられますように。

ユダの手紙 2節



ダッドレーメモリアルチャペル（西宮聖和キャンパス）

関西学院宗教センター



## チャペル・スケジュール

時間：西宮上ヶ原キャンパス・神戸三田キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30～11:00  
 場所：各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

7月6日(月)	神 人 建	未来をひらく⑫ 井上 智(神学部准教授) 中野 陽子(人間福祉学部教授) 照本 清峰(建築学部教授)
7月7日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	説教学演習 B 朝川 優真(神学研究科 M2 年) Andreas Rusterholz(宗教主事) 音楽チャペル 教員による Bossa Nova 演奏 井上 智(宗教センター宗教主事) オルガンコンサート 演奏:竹佐古 真希(関西学院オルガニスト) 木原 桂二(宗教主事) 学期末をむかえて 平林 孝裕(宗教主事) 宮田 玲(本学講師) 村瀬 義史(宗教主事) 渡邊 伸樹(教育学部教授)
7月8日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	音楽チャペル 関西学院ハンドベルクワイア 私が好きな聖書の言葉③ 打樋 啓史(宗教主事) 佐々木 愛(神学研究科 M1 年) 岩野 祐介(神学部教授) 柴田 学(人間福祉学部准教授) 夏季休業を前に 大石 太郎(国際学部副学部長、国際学部教授) 井上 智(宗教センター宗教主事) 梶原 直美(宗教主事)
7月9日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	未来をひらく⑬ 大石 周平(神学部助教) Andreas Rusterholz(宗教主事) 学期末にあたって 島村 恭則(社会学部長) 大宮 有博(宗教主事) ¡ Buen viaje! (良い旅を!) 舟木 讓(宗教主事) 木原 桂二(宗教主事) 嶺重 淑(宗教主事) Chapel in English Christian Triebel(宣教師、学長直属准教授) 村瀬 義史(宗教主事) 聖和ジャズ礼拝 竹中 真(ジャズピアニスト)
7月10日(金)	理・工・生環	土井 直彦(千里国際キャンパス宗教主事)
7月13日(月)	建	Christian Triebel(宣教師、学長直属准教授)
7月14日(火)	理・工・生環	ALL 賛美歌プログラム①
7月15日(水)	理・工・生環	ALL 賛美歌プログラム②

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ベーツチャペルにて開催

7月10日(金) 夏休みを前にして 國頭 貫也(アカデミックリレーションズ推進部職員)



Zoom でもご参加いただけます。 オンライン (Zoom)

## 夏休みを前に

石田 航平

みなさんにはどのような夏休みの思い出があるだろうか。

中学生から社会人になるまで吹奏楽部に所属していた私にとって、夏休みは部活漬けの日々であった。吹奏楽部にとって、夏はコンクールの季節である。

コンクールには数多くの思い出があるが、なかでも忘れられないのが高校1年生の夏である。

吹奏楽コンクールにはいくつかの部門がある。私の学生時代はA部門、B部門、S部門に分かれていた。A部門は50名規模の大編成で、課題曲と自由曲を演奏し、全国大会へとつながる花形の部門である。一方、S部門は30名以下の小編成で、自由曲のみを演奏する。全国大会はなく、関西大会までの部門であった。

私は公立中学校を卒業し、関西学院高等部に進学した。当時の高等部は男子校で、吹奏楽部は人数を集めること自体が容易ではなかった。中学からの経験者はごくわずかであり、多くの部員が高校から楽器を始める状況であった。

そのような中で、私の入学前年、高等部はS部門で関西大会まで進出した。男子校の少人数バンドにとって、それは紛れもなく大きな成果であった。

そして迎えた1年生の夏、部員数はちょうど30名ほどであった。前年と同じS部門に出場する選択もあり得たが、先輩方は話し合いの末、あえてA部門への挑戦を決断した。

「これからこのクラブはもっと大きくなる。自分たちの結果よりも、この部のこれからのを考えるならA部門に挑戦すべきだ」その言葉は、今も心に強く残っている。

コンクールは西阪神地区大会から始まる。この地区には音楽科を持つ県立西宮高校をはじめ、どこも大編成で経験者も豊富である。その中に、30名の男子だけのバンドで挑むことになった。

結果は地区大会を突破し、県大会へと進むことができた。

結果だけを見れば、決して華々しいものではないのかもしれない。しかし、先輩方の決断のもと、無我夢中で練習に打ち込んだあの夏は、何ものにも代えがたい時間であった。

この経験こそが、私にとって「関学」を考える原点となっている。

(初等部教諭)

## ●2026年度(創立137周年)学院創立記念礼拝のご案内

以下のとおり開催いたしますのでご参加ください。

日時：9月28日(月)12:40~13:20(予定)

場所：関西学院会館ベーツチャペル

## ●サテライトキャンパスでのチャペルアワー

大阪梅田キャンパスと西宮北口キャンパスでもチャペルアワーを実施しています。

どなたでもご参加いただけるプログラムです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

大阪梅田キャンパス (アプロースタワー14階 1405教室)

7月16日(木)17:50~18:10 打樋 啓史(宗教総主事)

## ●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスのランバス記念礼拝堂で行っている学生音楽団体のコンサート。今回は当礼拝堂が工事中のため、関西学院会館ベーツチャペルで行います。昼休みのひととき、ぜひお越しください。

7月17日(金)関西学院交響楽団

時間:12:45~13:15

場所:関西学院会館ベーツチャペル

主催:宗教センター・宗教音楽委員会 <入場無料>

## ●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00~11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

7月12日(日)10:00~11:00

### ◆使用済み切手収集にご協力ください

本学では「日本キリスト教海外医療協会の(JOCS)切手部」の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますので、どうぞ吉岡記念館事務室へお届けください。

<郵送先>

〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155 関西学院吉岡記念館事務室宗教センター宛

### ◆盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。

### 今号が2026年度春学期「チャペル週報」の最終号です

2026年度秋学期は9月24日(木)からの発行となります。チャペルや宗教センター、宗教活動委員会、吉岡記念館主催の催し物などのご案内をしてまいります。また、教職員の方々によるメッセージやエッセイを掲載しますのでご期待ください。